

任意団体〇〇の記載例

様式 1

平成 年 月 日

実際に提出する日、投函する日を記入してください。

公益社団法人沖縄県地域振興協会
会 長 〇〇 〇〇 殿

・正式な団体名
・申請する団体の代表者氏名
・正確な所在地
省略することなく記入してください。

団 体 名 〇〇実行委員会
申請者（代表者） 沖縄 太郎 (印)
所 在 地 〒900-0000
〇〇市 字〇〇123-45

必ず連絡の取れる番号を記入してください。電話番号は必須です。

電 話：098-123-4567
FAX：098-987-6543
メールアドレス：〇△×@〇△×.com

地域活性化助成事業助成申請書

平成〇〇年度地域活性化助成事業による助成を下記のとおり申請致します。

記

1. 実施事業内容

別添「平成〇〇年度地域活性化助成事業実施計画書」（様式 2-1）のとおり

2. 助成申請額

総事業費の90%までの助成で、限度額は30万円。
千円未満は切り捨てて、自己資金額に加算してください。

180,000円

3. 添付書類

- (1) 平成〇〇年度地域活性化助成事業実施計画書〔様式 2-1〕
- (2) 事業費内訳書〔様式 2-2〕
- (3) 推薦書〔様式 10〕（※地域づくり団体のみ）
- (4) 団体の資料〔概要の記載されたパンフレット等〕（※地域づくり団体のみ）

任意団体〇〇の記載例

様式2-1

平成〇〇年度地域活性化助成事業実施計画書

団 体 名 〇〇実行委員会

実施事業名	例) 〇〇まつり事業
目的	<p>本団体は、現在〇〇市の推進する「協働によるまちづくり」の一環として、〇〇公園を活動の拠点とし、公園ボランティアを中心とした「花の公園づくり」を実施しています。本公園では、常日頃から植え付け・育成管理している花苗木を用い、さまざまな催しを実施しており、地域おこしの拠点となっている。</p> <p>本事業では、その中の一つである「〇〇まつり」を企画・運営し、高齢者、若者たちの活動の場及び子どもたちの情操教育の場を提供しつつ、地域の振興と活性化、子どもたちの健全育成に寄与することを目的とする。</p>
実施時期（期間）	<p>開始は事業着手日、完了はワークショップ等が終わった日を記入。未定の場合はおおよそで結構です。</p> <p>平成〇〇年9月〇日開始～平成〇〇年12月〇日完了</p>
実施場所	<p>場所が未定の場合はわかる範囲で記入をお願いします。例) 〇〇公民館予定</p> <p>〇〇公園</p>
事業費	<p>200,000円 (様式2-2の事業費合計の金額を記入してください。)</p>
事業の具体的内容	<p>「誰に対して何をどのように」実施するかを、具体的に記入してください。また、事業目的と強い結びつきのある内容にしてください。</p> <p>協力団体との協議・調整、参加者との調整の他、進行役、駐車場等の各担当との調整をし、当日は提灯、灯籠の点灯及び舞台の設置をします。</p> <p>プログラム（案） オープニングセレモニー、各種余興（子どもエイサー、三線、空手、ダンス等）、民謡ショー、カラオケ自由参加、小学生の公園一周競争等</p>

任意団体〇〇の記載例

<p>期待される地域や社会への具体的な効果・成果</p>	<p>事業を実施することにより、「誰に対して、どのような効果が期待できるか」「他の団体の模範となるような特色は何か」等を具体的に記入してください。</p> <p>本団体は、公園ボランティアによる花苗木の植栽、育成、清掃管理を活発に行っており、山羊ふれあい活動と連携した〇〇まつりの開催を通して、高齢者、若者、子どもたちが多数集まる公園と変貌し、まちづくりの模範的な公園として評価されています。</p> <p>しかしながら、これらの活動やイベントの財源は、地域団体の寄付、役員の寄付、個人負担等で賄っていますが、活動の規模が急速に広がる中で継続が難しい状況にあります。継続的に安定的・効果的な事業を推進していくために、更なる運営努力と工夫を重ねることによって、地域の要望に応えていくことが重要だと考えています。</p> <p>これからも本団体は、地域の公園ボランティアのみならず、広く市民のボランティアが活躍できるよう、花の公園、地域のまちづくりの活動を継続することで、ボランティア育成の場として活用が期待されると考えます。</p>
<p>次年度以降の取り組み(事業の最終目標など)</p>	<p>〇〇公園は、平成 20 年度に沖縄県から「花と緑の名所 100 選」の認定を受け、ますます地域が活気づく中、次年度以降においても「〇〇まつり」「〇〇事業」「〇〇大会」などを継続的に企画・運営し、地域のまち興しのイベントの一つとして取り組み、地域の活性化に寄与していきます。</p>

任意団体〇〇の記載例

様式2-2

事業費内訳書

事業費合計の90%、限度額300,000円まで。
千円未満は切り捨てて、自己資金に計上してください。

収入項目	金額(円)	備考
助成金	180,000	(公社) 沖縄県地域振興協会 地域活性化助成事業助成金
自己資金	20,000	寄付金 20,000円
事業費合計	200,000	

必要に応じて行を追加してください。事業内容に直接関係のある経費について、具体的に記入してください。

支出項目	金額(円)	備考
旅費	—	—
謝金	30,000	出演者謝金 6名分 @5,000円×6人 ※単価は本団体規則による
使用料及び賃借料	20,000	公園使用料 5,000円 音響機器レンタル 15,000円
需用費	100,000	舞台の製作代 50,000円 印刷製本費 チラシ @〇円×〇枚=30,000円 消耗品費 20,000円
役務費	20,000	保険料 @〇円×〇名×〇日=10,000円 切手代(案内通知) @〇円×〇通=10,000円
その他	30,000	上記項目に当てはまらず、事業 に直接関係ある経費。
合計	200,000	

この合計と収入項目の事業費合計は必ず一致します。